

# スプリング エフェメラル

## ♪~春の妖精~♪



早春に寒さにめげず芽を出し花を咲かせ、暖かさと共に消えていく植物  
その美しさとはかなさの様子から Spring Ephemeral 春のはかなきもの、「春の妖精」と呼ばれています。春まだ浅き候、里山の落葉樹林を歩くと精一杯に花を咲かせ、まるで春の妖精たちが遊んでいるような出会いがあります。



セツブンソウ キンポウゲ科



カタクリ ユリ科



ニリンソウ キンポウゲ科



キバナセツブンソウ キンポウゲ科

他の植物との競争を避け、まだ花の少ない時期に開花し、巧みに虫たちと共生して繁殖していく植物です。



アズマイチゲ キンポウゲ科



スノードロップ ヒガンバナ科



フクジュソウ キンポウゲ科



アマナ ユリ科



ヤマエンゴサク ケシ科



ショウジョウバカマ ユリ科



イチリンソウ キンポウゲ科



キクザキイチゲ キンポウゲ科



ユキワリイチゲ キンポウゲ科



ムラサキケマン ケシ科

春の妖精たちは落葉樹が芽吹く頃、光の春を感じて芽を出し花を咲かせ、葉を茂らせていきます。その間に光合成を行い地下茎や球根に栄養を蓄えていきます。暖くなり他の植物が生い茂る頃には葉を落とし地上部は枯れ、成長をやめて次の早春まで土の中で休眠してしまいます。いずれも寒さをしのぐために背丈の低い小柄な草本ですが、少ない虫たちを引き付けるために花は大きめで華やかな色彩を持つものが多く、花の少ないこの季節に私たちを楽しませてくれます。



カタクリの花の群落

### 花ごよみ

「スプリングエフェメラル」

素敵な響きですね！

立春を過ぎるところになると

「春の妖精」たちに今年も

出会えるかなと里山を歩きた

くなります。

今回はそんな早春の花を

綴ってみました。

By eiko 2023/3/1

